

〈複線型(自己決定)授業〉 8年生:社会「江戸幕府はなぜ260年も続いたのか。」

自己の課題解決に必要な情報(ネット、教師の話、他の生徒の話、他の生徒の過程等)を、生徒がほしいタイミングで入手できる学習展開。何からどのような情報入手するかを生徒に委ね(自己決定)、自分で選択した学習過程を振り返る(メタ認知)ことで、生徒自身が学習スキルを身につけていく学習。ICTを活用することで、生徒に多様な学びを提供できる。

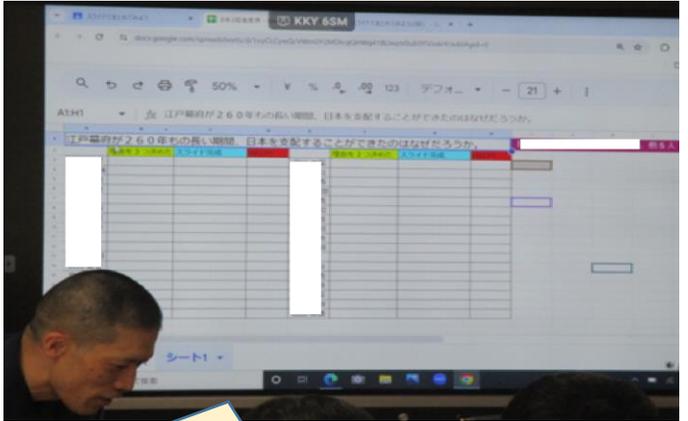
課題設定 「江戸幕府はなぜ**260**年も続いたのだろうか」
最終的には1人1枚のスライドをつくる

情報収集 教科書の資料・本文、**CANVA**、ワークシート、インターネットの活用、仲間のまとめを参考にする、仲間との意見交換も**OK**
ペア、グループ、個人、、情報収集のあり方は各自に任せる

整理分析 江戸幕府が**260**年続くための基盤だと**自分が考えたものを3つ選択し、矢印や四角で囲むなどして整理する**。イラスト、画像の活用も**OK**

まとめ・表現 必ず自分で選択した3つの観点をに入れてまとめをつくること。枠は作ってあるが、自由に変更してよい。

多様な手段の提供

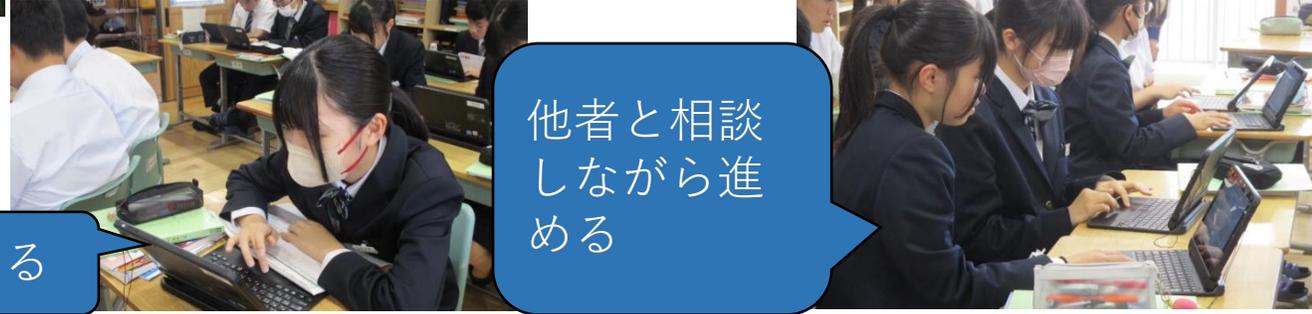


授業者は、手元のタブレットで生徒の進捗状況を確認することができます。

スプレッドシートで、各自の進捗状況を共有しながら、必要に応じて他者参照します。

単元や1時間の授業が、探究的な学びとなっています。ゴールを明確にしたり、的確な指示をだすことが、生徒の主体的な学習のポイントです。

個人で進める



他者と相談しながら進める